

「わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」 イザヤ書43:1b, 4a

---

先日、素敵な言葉に出会いました。ピラミッド上に積み上げられたシャンパングラスに注がれたシャンパンが流れるシャンパンタワーの話です。「一番上のグラスがあなた自身、次のグラスが家族、その下が同僚や友人、その下がお客様（介護）、あなたが満たされると、家族が満たされ、更に友人へ、お客様へ...あなた自身の心を満たしてください。その方法は自分を認め、許し、愛してあげることです」（愛される介護リーダーの教科書：愛の問いかけで介護業界にミラクルがおきる・谷本あゆみ著）介護に携わる方々の為に書かれた本です。

先日OBIの授業で聖書の中で「名」というのは、名前を指すのともう一つその本性、本質、を現すものであると教えて頂きました。「主の御名を賛美します」とは愛と憐れみに満ちた神様ご自身、神様の本質すべてを愛し賛美するということであると。上記のみことば「わたしはあなたの名を呼んだ」は神様は私たちの本質、本性を全部ご存じで、「あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」と言って下さいます。自分に失望したり自分はダメな人間だとがっかりしてしまうことがあります。でも全知全能の神様は私たちを愛し、滅びから救うために、イエス様を世に送って下さいました。イエス様の十字架の死により私たちの罪はきよめられ、救われました。これほどに尊い神の愛により生かされているのですから自分を愛し受け入れたいと思います。私たちはシャンパンタワーの一番上のグラスのようでありたいと思います。主のすばらしい愛が私たちを用いていただきて広がって行きますように。

伝道師 川島正子